



令和6年度 多文化キッズ コーディネーター研修



「多文化キッズコーディネーター」は、日本語を母語としない子供の支援を充実させるため、東京都の補助事業によって設置された、各区市町村の子供支援の調整役です。当研修では、多文化キッズコーディネーターが集い、その役割と課題について議論し、学び合います。また、財団のスーパーバイザー（専門家相談員）による相談・支援の事例解説や、参加者全員で子供支援における連携等の問題について考えるグループワークも行います。

対象

日本語を母語としない子供の支援をしている方

東京都の補助事業による「多文化キッズコーディネーター」の方、
今後、都の補助事業を利用したいと考えている区市町村のご担当者、
現在日本語を母語としない子供や保護者への様々な支援活動に従事している方等
子供支援の方法やあり方について考えたい方々のご参加をお待ちしております。

定員

対面参加 30名

※ オンラインは無制限

参加費

無料

場所

新宿NSビル 3階 3-D 会議室

※ 一部 Zoomウェビナーでのオンライン配信もあり（配信は事例研究まで）

12.5 木

9:45～15:40

対面 + オンライン
事前登録制

プログラム

09:45 開会のあいさつ、
多文化キッズコーディネーター支援事業の説明

10:00 クロストーク・質疑応答

*各自治体の多文化キッズ支援の活動と課題について意見交換
登壇者：中野区、目黒区、港区、西東京市の
多文化キッズコーディネーター、自治体職員、
東京都職員

11:45 昼休憩

12:45 スーパーバイザー相談事業の説明

13:00 事例研究① 公認心理師 滑志田ひとみ氏

13:50 事例研究② 教員 竹山哲司氏

（オンライン配信はここまで）

14:40 休憩

14:50 グループワーク（対面での参加者全員）
専門家からのコメント・アドバイス

事例研究 講師

東京都つながり創生財団の多文化キッズスーパーバイザーが、
日本語を母語としない子供の支援・相談に関する事例を解説します。

事例研究①

公認心理師/臨床心理士/特別支援教育士

滑志田ひとみ氏

区立教育相談室支援員、病院小児科心理士、学校スクールカウンセラー、特別支援教室巡回、文科省在外教育施設スクールカウンセラー、JICA(国際協力機構)シニアボランティア（モンゴル派遣）等に従事。

発達障害や不登校の子供への関わりと家庭での対応の仕方、子供の対人関係の問題等、子どもの心理的問題へのアドバイス・様々な資源の紹介を行っている。

事例研究②

東京都立六郷工科高等学校 多文化共生推進部主任/
文部科学省 外国人児童生徒教育アドバイザー

竹山哲司氏

東京都国際教育研究協議会において、外国につながる中学生や高校生などの進路保障や進路相談、多文化共生教育の推進、生徒たちの居場所づくりに取り組んできた。在留資格についての教員研修、ルビフリ教材や保護者向けお知らせの推進、つながりやすくやさしい日本語の普及、多文化理解の促進のためのセミナー等を行っている。

お問合せ先

☎ 03-6258-0939

✉ kids-coordi@tokyo-tsunagari.or.jp

（公財）東京都つながり創生財団 子供事業調整担当

参加申込みは、

こちらのフォームから▶

<https://forms.office.com/r/XzPuQ8S3sb>

